

新しん 緑みどり ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん
医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院
〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



看護部長就任のご挨拶

看護部長 野田 真由美

4月より天野前看護部長からのバトンを受け、看護部長に就任いたしました。私は、病棟・外来勤務を経て退院支援に従事し、その後、地域医療連携室長、2022年に新たに設置された総合患者支援センターの副センター長を担わせていただき、看護職として地域と病院を繋ぐ仕事に携わってきました。地域包括ケアシステムでは地域と途切れの無い医療が必要とされており、今後、病院運営に携っていく中で、これまでの経験を活かしていきたいと思っております。

当院はこの4月以降に10名の新しい医師をお迎えし、各科の診療体制が整います。地域に必要なとされる急性期医療を提供できるよう、全職員が一丸となって取り組んでまいります。

看護部においても、副看護部長が2名から3名体制となります。新任の副看護部長3名と力を合わせ、看護の質向上に取り組んでまいります。「私たちは確かな医療技術に温かい心を添えて、良質な看護サービスを提供します」という看護部理念を浸透させ、人の心に寄り添った温かな看護を提供していきたいと思っております。患者さま、ご家族さまに安心して医療を受けていただけるよう看護実践能力を向上させ、チーム医療において専門性を発揮できる看護師を育成していきます。

また、看護の質を高めていくには、スタッフが専門職としての自覚と誇りを持つとともに、やりがいを持って働ける環境が必要です。一人ひとりの看護師が生き生きと働ける看護部を作りたいと考えております。

地域の皆さまから信頼され、地域医療に貢献できる看護を実践していけるよう努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



整形外科部長就任のご挨拶

整形外科 部長 川村 耕平

2024年4月から整形外科部長を拝命しました川村耕平です。整形外科は、昨年度まで脊椎を専門とする医師の2人体制で診療を行ってまいりました。新年度からは新たに2人の医師が加わり、4人体制で診療を行わせていただきます。新入職の医師は、主に股関節と膝関節の変形性関節症に対し、人工関節手術を専門にしている医師と、もう一人の医師は、肩関節と膝関節を専門にしており、肩の腱板損傷や膝の靭帯損傷、半月損傷などをメインに治療をおこないます。

今年度からは、骨折・脊椎・股関節・膝関節・肩関節の整形外科の主要分野のほぼすべての分野を網羅する事が可能な状況となっております。

地域の開業医の先生方と協力をし、今まで以上に地域医療に貢献していきたいと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



WEB版みんなの健康講座

※オンライン配信

病気や健康に関する情報を発信しています。Web版みんなの健康講座はホームページ、スマートフォン(QRコード)からいつでもご視聴いただけます。





4月入職 常勤医師のご紹介

※ ご挨拶と写真は5月号と6月号に掲載します。

《 整形外科 》 医長 葛西 享 (かさい とおる)

- 日本整形外科学会専門医 ● 難病指定医 ● 身体障害者福祉法第15条指定医

《 整形外科 》 医長 佐々木 崇博 (ささき たかひろ)

- 日本整形外科学会専門医 ● 身体障害者福祉法第15条指定医

《 脳神経外科 》 医長 野中 大伸 (のなか もとのぶ)

- 日本脳神経外科学会専門医・指導医 ● 日本脳卒中学会専門医・指導医

《 脳神経外科 》 医員 海老原 研一 (えびはら けんいち)

- 日本救急医学会専門医

《 消化器内科 》 医員 五十嵐 亮 (いがらし あきら)

- 日本消化器病学会専門医 ● 日本消化器内視鏡学会専門医 ● 日本肝臓学会専門医

《 消化器内科 》 医員 垣迫 健介 (かきさこ けんすけ)

- 日本外科学会専門医

《 内科・循環器科 》 医員 堀井 睦夫 (ほりい むつお)

- 日本循環器学会専門医 ● 日本内科学会 総合内科専門医 ● 日本心エコー図学会 SHDエコー図認定医

《 内 科 》 医員 古立 洋子 (こだて ひろこ)

- 日本消化器内視鏡学会専門医 ● 日本外科学会認定外科医 ● 日本緩和医療学会認定医

《 乳腺外科 》 医長 島田 杏子 (しまだ きょうこ)

- 日本外科学会専門医 ● マンモグラフィ読影認定医



地域との連携の会を開催しました！

入退院支援室・医療相談室

3/15(金) 近隣ケアマネジャーの方々を対象に「第7回 地域との連携の会」をオンラインにて開催しました。

今回は「在宅中心静脈栄養法とPICCについて」と題して、当院看護師からの講話とディスカッションを行いました。PICCとは、食事のみでは必要な量の栄養量を満たすことが出来ない患者さまが、病院を退院し家庭や社会に復帰するための在宅栄養療法の選択肢の一つです。腕から点滴のカテーテルを入れてカロリーの高い点滴を投与することができます。

参加した方からは「在宅支援に活かしていきたい」「ご家族に説明を求められた際に役立つ」と嬉しいご意見をいただきました。今後も地域の皆様と一緒に患者さまの入退院支援をスムーズに行えるよう連携を図っていききたいと思います。



緑すこやか健康講座開催

しらはた胃腸肛門クリニック横浜との共催で健康講座を開催します。

日時：2024年5月11日(土) 13:30開場 14:00開演

場所：みどりアートパーク

講師：しらはた胃腸肛門クリニック横浜 院長 白畑 敦

横浜新緑総合病院 外科・消化器外科部長 齊藤 修治

